

平成26年10月9日

参 考 資 料

『神奈川県立精神医療センター』が新しく生まれ変わります！

～こころの健康を支え、質の高い精神医療を提供します～

神奈川県立精神医療センターでは、県における精神科の基幹病院である「芹香病院」と、依存症医療の専門病院である「せりがや病院」を統合するとともに、新たな精神科医療への取組や施設の老朽化などの課題に対応するため、総合整備を進めてきました。

このたび、新センター本館が完成し、12月1日から新「精神医療センター」として生まれ変わります。

つきましては、10月17日に報道機関向け見学会を、11月15日に開院式及び一般内覧会を行いますので、お知らせします。

1 新「精神医療センター」の医療機能

新「精神医療センター」においては、新しく実施する思春期医療のほか、医療観察法^()医療、ストレスケア医療、依存症医療等の専門医療を提供するとともに、精神科救急医療の充実・強化を図るなど、引き続き県内の精神科医療の中心的役割を果たしていきます（詳細は別添のとおり）。

（「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行なった者の医療及び観察等に関する法律」の略称）

2 報道機関向け見学会、開院式及び一般内覧会の概要

（1）報道機関向け見学会

日 時 平成26年10月17日（金）午後3時00分～午後5時00分

内 容 新センター本館正面入口で受付後、新センター内をご案内

（2）開院式（開院式出席者の内覧会を含む）

日 時 平成26年11月15日（土）午前10時00分～午後0時30分

場 所 新センター本館2階講堂ほか

（3）一般内覧会

日 時 平成26年11月15日（土）午後2時00分～午後5時30分

対象者 医療関係機関、周辺にお住まいの方など（事前申込不要）

3 取材について

報道機関向け見学会のほか、開院式及び一般内覧会についても冒頭から取材できます。見学及び取材をご希望の方は、精神医療センター総務課までご連絡ください。

・精神医療センター総務課 電話 (045) 822-0241 (内線204～206)
電子メール seishin-soumu.1517@kanagawa-pho.jp

・精神医療センターは地方独立行政法人神奈川県立病院機構が運営しています。

（問い合わせ先）

神奈川県保健福祉局保健医療部県立病院課

課長 橋本 和也 電話(045)210-5040 FAX(045)210-8860

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構神奈川県立精神医療センター

副事務局長 長野 美夏 電話(045)822-0241 内線203



OPEN!

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構

神奈川県立精神医療センター

2014.12.1 Mon.

平成 26 年

12月1日 

新しい時代の精神科医療に対応するため、芹香病院とせりがや病院は、平成26年12月1日に統合し、「神奈川県立精神医療センター」として、新しく生まれかわります。

専門入院医療の提供

次の専門的治療を提供し、早期退院や社会復帰を目指します。

◆精神科救急医療の充実・強化

精神科救急の基幹病院として、救急病床を現在の60から70床に増設します。

◆思春期専門病棟の開設

思春期を対象とした病棟(30床)を新設します。

◆ストレスケア医療、依存症医療などの専門医療の提供

うつ病を中心としたストレスケア医療や、アルコール・薬物などの依存症に対し、専門医療を提供します。

◆医療観察法医療の提供

平成24年11月に開棟した、F病棟(33床)において医療観察法医療を提供します。

外来医療の充実と地域生活支援

ストレスケア医療や依存症医療など専門外来を充実します。また、「入院医療から地域生活中心へ」という精神科医療の流れの中で、患者さんの地域生活支援を行っていきます。

臨床研究の活性化と人材育成

高度な専門医療を提供するために臨床研究を推進するとともに、県内の精神科中核病院として医療人材の育成を行っていきます。

療養環境の充実

個室を充実し、社会復帰に向けた各種リハビリ機能の充実とともに吹抜けに樹木を配置するなど、院内に居ながら緑と風を感じられる環境を提供します。

